

提出された意見等の概要とこれに対する考え方

案 件 名：「ひょうご経済・雇用戦略（2023～2027年度）」（案）

意見募集期間：令和4年12月28日（水）～ 令和5年1月17日（火）

意見等の提出件数：6件（3人）

項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
第2章 I	「人への投資の推進」を重点プロジェクトに取り組むのであれば、ひょうごビジョンの目指す「みんなが学び続ける社会」を踏まえて戦略を推進するべき。	1	【意見を反映】 ビジョンが目指す姿に対応する兵庫経済の目指す姿において、ビジョンの「みんなが学び続ける社会」と兵庫経済の目指す姿「持続可能性と収益性を実現できる産業構造の確立」との関連を追記しました。（P. 65, 66）
第2章 III	成長産業に半導体関連産業を加え、同産業の競争力強化や企業誘致、さらには関連企業の育成・支援に中長期的に取り組むべき。	1	【意見を反映】 本戦略と並行して内容検討を進めていた産業立地条例改正案において、意見募集以前からご意見と同趣旨の方向性で議論が進んでいたことも踏まえ、個別戦略の内容を追記しました。（P. 68, 72）
	企業の賃上げや人への投資には、中小企業の稼ぐ力の向上が鍵となる。成長産業の育成に過重することがないよう、中小企業の経営基盤の強化にもバランスよく取り組むことが必要。	1	【本文の趣旨に一致】 「中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展」を推進する重点プロジェクトと個別戦略の趣旨に一致しています（P. 81～91）
	立地条例を活用してさらなる投資促進をするとのことだが、土地が無いために企業が県内への投資を断念するような状況を減らすための対策が重要。	1	【今後の取組の参考】 今後の施策推進上の課題として参考にさせていただきます。
	産業集積地域における企業の移転や拡張に対応するため、市町とともにゾーニング等による誘導、用地確保を考えるべき。	1	【今後の取組の参考】 今後の施策推進上の課題として参考にさせていただきます。
	従業員のワーク・ライフ・バランスを考える県内企業を増やし、それを県内外にアピールすることで、若年層人口の社会増にも繋がると考えるため、「新しい働き方の推進とワーク・ライフ・バランスの実現」にしっかりと取り組んでもらいたい。	1	【本文の趣旨に一致】 重点プロジェクト9「誰もが生き生きと働ける環境づくり」に係る個別戦略「新しい働き方の推進とワーク・ライフ・バランスの実現」の趣旨に一致しています。（P. 97, 98）